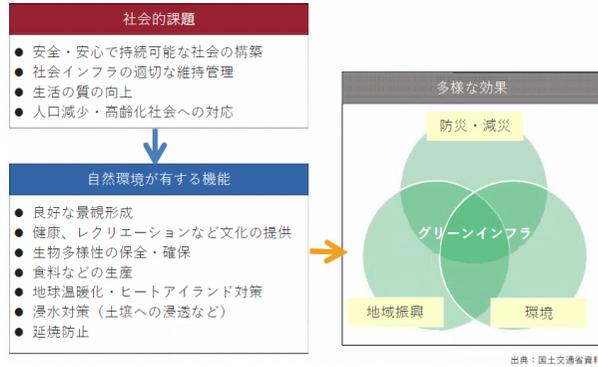


中央区グリーンインフラガイドライン概要 (案)

資料-2-①

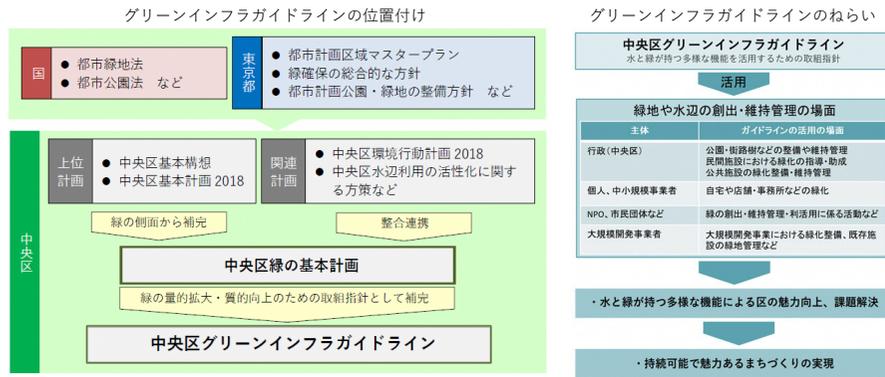
グリーンインフラとは (第1章)

水と緑が持つ多様な機能を活用し、持続可能で魅力あるまちづくりを進める取組



中央区グリーンインフラガイドラインとは (第1章)

行政および区民・事業者などが緑地・水辺などの創出・維持管理に当たり、水と緑が持つ多様な機能を活用し、本区の有する様々な魅力の向上、課題の解決を図るための取組指針。



グリーンインフラの導入にあたり注目すべき中央区の都市環境 (第2章)

項目	京橋地域	日本橋地域	月島地域
緑被率	12.3%	6.2%	13.2%
代表的な緑	浜離宮恩賜庭園、築地川公園、あかつき公園	浜町公園、浜町川緑道	晴海臨海公園、佃公園、石川島公園
水辺	隅田川、亀島川、築地川、汐留川	隅田川、日本橋川、亀島川、神田川	晴潮運河、隅田川、月島川、新月島川
人口分布	隅田川沿いのエリアにて定住人口が多い。	東側のエリアにて定住人口が多い。日本橋、日本橋箱崎町、新川において昼間人口が多い。	全項において定住人口が多い。晴海トリトンスクエア周辺において昼間人口が多い。
文化・歴史的資源	浜離宮恩賜庭園、浴恩園など	日本橋、日本銀行、伝馬町甲屋敷跡 など	勝鬨橋、佃周辺など
防災・減災	まとまった面積の緑地・オープンスペースにおいては、防災時の避難場所としての機能が求められる。また、緑地等には火災時の延焼抑制機能や、都市型水害の対策として雨水の貯留・地中浸透機能が期待される。		
生物多様性	緑の空白地帯において、再開発事業などの機会を捉えた緑の拠点の創出やそれらを補完する小規模な緑の確保が必要。		水辺環境を中心として、生物多様性確保の取組が求められる。
商業・観光 (商店街地区割りとコンセプト)	銀座：銀座であること・銀座の伝統と革新 築地：全ての“食”に係る目利きが集う街 新富・湊・八丁堀・茅場町：働く人・暮らす人の生を支え高める街	八重洲・京橋・日本橋：江戸 Tokyo を観る、感じる、楽しむ街 人形町・やげん堀・浜町：江戸以来の歴史や文化を感じる下町情緒・人間味あふれる街	月島・勝どき：下町情緒とアーバンライフを楽しむ水辺の街

グリーンインフラ基本指針 (第3章)

本区の都市環境を踏まえ、4つの基本指針のもとグリーンインフラの活用を進める。

グリーンインフラ基本指針1

居心地がよく歩きたくなる水と緑にかこまれたまち

- 本区の江戸以来の文化、歴史性に配慮した良好な景観形成
- 近年、進行しているヒートアイランド現象の緩和を図る暑熱対策

グリーンインフラ基本指針2

水と緑を楽しむ魅力とにぎわいにあふれたまち

- 地域の特徴に合わせた効果的、効率的なオープンスペースの活用
- 地域住民の健康増進、子育て支援、地域コミュニティ醸成の場の創出
- 来街者の休憩、にぎわいの場の創出

グリーンインフラ基本指針3

水と緑が守り、育む環境共生型のまち

- 生き物の生息・生育環境の創出や水と緑のネットワーク形成による都市の生物多様性保全
- 水辺環境の保全・向上に向けて、水質改善を図るための緑を活用した都市の水管理

グリーンインフラ基本指針4

緑が支える防災・減災のまち

- 公園などのオープンスペースにおける災害時の避難場所としての機能を高める緑の活用
- 緑を活用した都市型水害の抑制

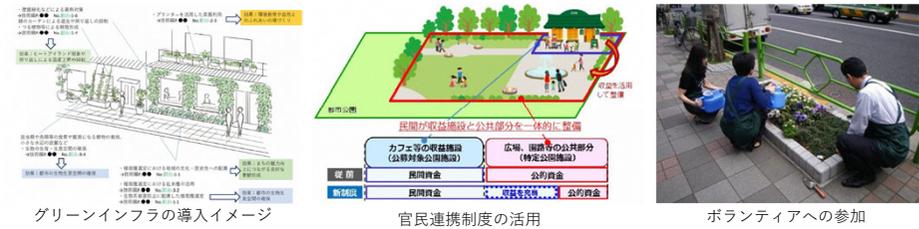
グリーンインフラの実践 (第4章)

主体ごと (区民・中小規模事業者、大規模開発事業者、NPO・団体、行政(中央区)) に実践手法を紹介。

- 建築物やインフラの整備・維持管理におけるグリーンインフラの導入
 - ・建築物、インフラにおけるグリーンインフラ導入イメージの例示
 - ・グリーンインフラ技術の一覧
 - ・グリーンインフラチェックシートの活用

- 緑に関する活動への参加、事業の実施によるグリーンインフラの実践

・公共空間などでの多様な主体の参加及び官民連携によるグリーンインフラの活用に向けた、実践手法や活用すべき制度の紹介



推進体制 (第5章)

- ・ガイドラインの運用・更新
- ・グリーンインフラ官民連携プラットフォームの活用

中央区グリーンインフラガイドライン (技術編)

緑地・水辺などの創出・維持管理における、具体的な配慮事項と技術 (一部抜粋)

基本指針1：居心地がよく歩きたくなる水と緑にかこまれたまち (創出)	基本指針2：水と緑を楽しむ魅力とにぎわいにあふれたまち (創出)
植栽種選定における地域の文化・歴史性への配慮	芝生を活用したオープンスペースの創出
樹木による緑陰の形成	菜園利用
雨水浸透・保水に配慮した舗装整備 (維持管理)	親水空間の確保 (維持管理)
樹冠の最大化・適正化を目指す剪定の実施	地域が参加する維持管理
基本指針3：水と緑が守り、育む環境共生型のまち (創出)	基本指針4：緑が支える防災・減災のまち (創出)
レインガーデンなどの整備	植栽種選定における防火・耐火性の配慮 (維持管理)
植栽種選定における在来種の活用	雨水の再利用 (トイレ、防火用水、修景など) (利活用)
生物の生育、生息空間の確保 (維持管理)	環境・防災教育などへの緑地の活用
外来種対策の実施	